



H18. 8.11 1204  
静岡県漁業協同組合連合会  
☎054-254-6011 Fax054-253-9343  
編集・発行 = 指導部 漁政課  
URL: <http://www.jf-net.ne.jp/sogyoren/>

### 1. 夏休み親子おさかな体験教室を開催

- 県おさかな普及協議会 -

県おさかな普及協議会は8月2日、小川漁協・魚市場を中心会場として、「夏休み親子おさかな体験教室」を開催しました。

この教室は、当協会の 漁体感事業(食育推進)として、県民に漁港へ水揚げされる水産物の新鮮さや美味しさを実感してもらうとともに、その消費拡大を図ることを目的に開催しているものです。

当日は、一般公募で選ばれた親子12組31名(子供は小学生が対象)が、遊漁船に乗り込み、焼津市和田浜沖に設置された定置網の網起しの様子を洋上から見学し、魚市場において定置網で漁獲されたカタクチイワシ、アカイカ、ゴマサバ、カマスなどの水揚げ風景や、セリの様子に興味深く見入っていました。

引き続き参加者は、隣接する深層水ミュージアムを訪れ、普段は立ち入ることのできない取水・給水施設の見学などを行うとともに、深層水についても理解を深めました。その後、県水産試験場において、水試職員の指導協力の下、当日水揚げされた魚を使った魚の下ろし方にチャレンジしたほか、小川魚市場食堂に移動して、アカイカの煮付け・ゴマサバの竜田揚げ・タチウオの刺身などの魚料理を味わい、水産物の新鮮さや美味しさを実感し、夏休みの一時を楽しく過ごしました。

### 2. 初心者船釣教室を開催

- 県遊漁船業協会 -

県遊漁船業協会は7月29日清水沖において、初心者船釣教室(マアジ釣)を開催しました。この教室は船釣に対する関心を高め、新たな利用者の開拓を図るとともに、水産資源の保護培養と海の環境保全、更には海の利用に対する認識の高揚を図ることを目的として、当協会加入の清水遊漁船業協会所属の9隻の協力を得て開催しました。

当日は、県内から約100名(小学3年生から65歳)が参加し、釣道具の取扱い方や船上での注意事項について説明を受けた後、9隻の遊漁船に分乗し清水沖で遊漁船業者の指導のもと約3時間に亘りマアジやイワシなどの船釣を体験しました。

### 3. 2006年度第2回石油部会を開催

- 資料提供JF全漁連 -

JF全漁連は7月26日、2006年度第2回石油部会を開催し、最近の石油情勢を報告するとともに石油製品の供給価格改定(値上げ)について協議し、了承されました。

国際石油情勢については、イランの核開発問題やイスラエルのレバノン空爆等により高騰しています。WTIにおいて、7月13・14日には76ドル/バレル台に達し、過去最高値を更新しました。石油製品市況についても、原油価格と同様に依然として高値で推移しています。

一方、国内製品市況については、A重油をはじめとする国内製品在庫数量が低水準のままであることや、一部元売が需要調整のために製品輸出を実施していることなどから、需給が逼迫することも想定されます。

## 自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

こうした状況の中で、国内石油元売各社は8月1日の仕切改定でkℓあたり4,500~5,500円程度の値上げを実施することが予想されました。また、今後潤滑油についても原油価格の高騰に伴い、提携元売各社より強い値上げ要請が必至の状況となっています。

JF全漁連では、コスト増に伴う強い値上げ要請を各社から受けていること、コストアップ分の吸収に可能な限り努め、今後も安定供給を維持していく方針であることを説明し、供給価格改定(値上げ)の実施を決定しました。

### 4. 水産物の市況について(平成18年7月及び8月)を公表

水産庁ではこのほど、東京都中央卸売市場における平成18年7月(6月21日~7月20日集計)の市況と、平成18年8月の市況の見通し(前月との比較)を次のとおり発表しました。

平成18年7月の全体市況 = 東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品、加工品の合計)は、前月と比べやや減少となり、卸売価格(水産物全体の1<sup>kg</sup>当たり平均価格)は横ばいに推移しました。

平成18年8月の主要品目の見通し = 「まいわし(生鮮品)」: 入荷量は前月と変わらず横ばいになると見込まれ、卸売価格も横ばいに推移すると見込まれます。(主漁場は、常磐・房総沿岸、四国、九州沿岸で、魚体は中羽主体で型は小さい) 「さば(生鮮品)」: 入荷量は前月よりやや増加すると見込まれ、卸売価格も横ばいに推移すると見込まれます。(主漁場は三陸南部~常磐沿岸、鹿島灘~犬吠埼沿岸、駿河湾~伊豆諸島周辺、九州西方海域) 「あじ(生鮮品)」: 入荷量は前月よりやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。(魚体は、小・ゼンゴ主体) 「まぐろ(冷凍品)」: 入荷量は前月よりやや減少すると見込まれるものの、卸売価格は高値圏にあることから横ばいに推移すると見込まれます。 「かつお(生鮮品)」: 入荷量はやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。(産地での釣り、まき網ともピークを過ぎる)

### 5. 漁業就業者支援フェアの追加募集が開催される

大日本水産会主催の漁業就業者支援フェアが8月5日、三会堂ビル(東京)において開催されました。今回の追加支援フェアは、5月の東京、大阪の募集に次いで開催されたもので、この日集まったのは、10代から30代の男性漁師希望者が中心で、夏休み中ということもあって、中・高校生などを含む学生が多くみられ、また家族連れも含め98名が参加しました。

会場内では、担い手を求めて説明する漁業会社や漁協など(36団体)も、漁師を希望する若者も、双方真剣に向き合い積極的に話し合いを行いました。

この支援フェアは、これからの漁業を担う意欲的な人材を確保するため、漁業現場で一定の研修を行い、求職側は仕事内容・漁家・船主など、求人側は就業希望者の人柄・適性などを相互に理解し円滑な雇い入れを行うことを目的に実施しているものです。

### 6. 会議・日程(8月15日(火)~8月28日(月))

- 既報分省略 -

8月22日(火) JF静岡女性連 = 役員会 (県水産会館)

8月23日(水) 県漁連 = 第5回天草共販入札会 (賀茂出張所)

8月28日(月) 県遊漁船業協会 = 神子元島沖部会 (下田市漁協)

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう